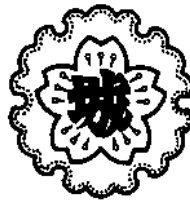


学校だより

済美



南砺市立城端小学校
令和2年6月25日



ありがとうの言葉

教務主任 腰本 真希子

6月1日に学校が再開してから、教職員一丸となってコロナウイルス対策を含めて、子供たちの学習がスムーズに行えるように対応をしてきました。給食前には児童の机の消毒、1日に3回の共用部分の消毒と、コロナウイルス対応に加え、6月に入ってからは扇風機やエアコンを利用しながらの暑さ対策も行っていました。子供たちはこれまでのうがい・手洗い・消毒に加え、水分補給も意識しながら活動していくことになります。

このように子供たちにとって初めての対応が続くなかでも、一人一人の子供たちが頑張る姿がたくさん見られます。特にとても嬉しく思っているのが、我慢を強いられている状況下でも、相手を思いやり、優しい行動をしたり言葉を言ったりする子供が多く見られることです。

ある日、いつものように校内の共用箇所を消毒している中、ある子供が「ありがとうございます。」と声をかけてくれました。これは、「自分たちのために消毒をしてくれている」という理解と、それを表そうとする優しい心が表れていると感じました。また、委員会活動のときに重い荷物を持って委員会活動をしている子供たちがいたときのことです。ある子供が重い荷物を持っている他の子供に対し、「大丈夫？」と声をかけていました。もちろん、その言葉を言っている子供も同じように重い荷物を持っています。委員会活動は一日の終わりにあり、疲れていたことと思います。その中でも思いやりの心を言葉で表現していることに感動しました。

本年度の子供たちの行動目標の一つに、「相手の気持ちを考えて行動することができる」があります。上記の子供たちは、大変な状況であってもこのように思いやり、それを表すことができている。何気ない行動や一言なので、もしかしたら本人たちも気付いていないかもしれません。

この機会に、お子さんが少しでも優しい行動や「ありがとう」と言っていたら、ぜひいつも一緒に過ごすご家族のみなさんから子供たちに「～だね」と伝えてみてください。そうして学校、家庭、さらに地域全体で、感謝の気持ちを伝え合いながら、一丸となって温かい気持ちで日々生活していきたいですね。

<7～8月の主な行事予定>

※現時点の予定は変更になることもあります。

- 7月1日(水) 集団登校 集団下校
- 3日(金) フッ化物洗口開始
- 10日(金) さわやかデー 学校集金
などの日
- 15日(水) 集団登校
- 8月3日(月) 集団登校
- 7日(金) 1学期終業式
- 13日(木) ～17日(月) 学校閉庁
- 20日(木) 2学期始業式、
保護者会(南山田、北野地区)
- 21日(金) 保護者会(城端、大鋸屋、菘谷地区)

～ぼかぽかコラム 3年生の取組より～

3年生は、済美の学習で、ギフチョウを育てています。今年度は、新型コロナウイルス感染症のため、幼虫が大きくなってからの世話でしたが、多くの子供たちがギフチョウの世話を一生懸命しました。カンアオイの葉を毎朝欠かさずあげている子、幼虫が住みやすいようにとフンを取り除いている子、葉を食べている様子を観察している子など、幼虫が大きくなるのを楽しみにしている子供たちの姿を見ることができました。今、ほとんどの幼虫が蛹になり、成虫になる4月を楽しみにしている子供たちです。

(3年生担任 山田 和美)

教育活動から

2年生 サツマイモの苗植え



1・2年生 学校たんけん



5年生 田植え



地域の方々の協力を得て、今年度も農作業の体験を行っています。子供たちは、汗をかきながら、普段なかなかできない体験を楽しんでいました。

健康づくり

休校が明けてから約1か月が過ぎようとしています。子供たちは友達と活動できる喜びを感じながら、元気いっぱい動いている姿が見られます。しかし、休校中はどうしても運動や友達と走り回って遊ぶといった活動ができなかったこともあり、多くの子供の運動能力や体力が低下している様子がうかがえました。

もともと城端小学校の子供たちは、休み時間は元気に遊ぶ子供が多く、げんき広場やグラウンドでは子供たちが汗を流しながら楽しそうに体を動かしています。休み時間は体を動かしてたくさん運動をしているな、と感じながら日頃子供たちと過ごしています。しかし、体育科の学習になると、運動好きの子供は喜んで授業へ向かいますが、あまり運動が得意ではない子供は、少し暗い表情になりがちです。体育科の授業中も、休み時間の時のようにワクワクした表情で体を動かしてはいません。休み時間はとても楽しそうに運動しているのになぜだろうと不思議に感じていました。

そこで、幾つかある体力づくりのねらいの中で「運動の楽しさを味わい、進んで運動に親しもう」という部分を強く進めていこうと考えました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、通常通りの活動はできませんが、その中でも「今日は体育がある！」と喜んだり、「最近体育が楽しいな」と感じたりすることができるようになればと思います。

また、運動の得意な子も得意でない子も楽しんで体を動かし、一人一人の子供たちが持ち味を生かしながら、意欲的に運動に取り組むことができるようになればと思います。

今年度は、いろいろな面で子供の運動面での活動に難しさがあると思います。その中でも、元気な城端っ子を育成していくために、今できることを考えていきます。

〈体育主任 高口 和士〉

